

特集●アセスメント・ツールによる自己理解 —効果的なキャリア・ガイダンスのために—

社会の経済環境・産業構造等が大きく変化し、雇用失業情勢が厳しさを増す中、教育現場や就職支援機関においては、将来の自立／自律を支援するキャリア教育の充実、個人主導のキャリア形成への一層の支援が求められています。

個性に応じた職業を選ぶ＝「人と職業のマッチング」を図るには、自己を理解することが第一歩であり、キャリア教育、キャリア形成支援では一人ひとりの自己理解をサポートすることが非常に重要になってきています。

職業に関係する能力・適性、興味などを客観的・科学的に把握することができるアセスメント・ツールは、正しい理解のうえで適切に活用すれば、自己理解～職業探索に大いに役立ちます。

今回の特集では、アセスメント・ツールを効果的に活用している事例等を紹介するとともに、その意義、効用を探ります。

学校をはじめ教育機関や就職支援機関等でのキャリア教育、キャリア形成支援の参考としていただければ幸いです。

CONTENTS

特集 アセスメント・ツールによる自己理解	巻頭言 キャリア・ガイダンスにおけるアセスメント・ツールの効用 3 こころとキャリアのカウンセリングオフィス結(ゆ) 代表 山本公子
	GATB
	厚生労働省編一般職業適性検査(GATB)の活用 自由ヶ丘学園高等学校 6
	厚生労働省編一般職業適性検査とは 8
	社会人にGATBを受けていただきました 9
	VRT
	キャリア教育におけるアセスメント・ツールの活用 秋田県大館市立第一中学校 10
	職業レディネス・テストとは 12
	社会人にVRTを受けていただきました 13
	VPI
学生職業総合支援センターにおけるVPI職業興味検査の活用 学生職業総合支援センター 14	
VPI 職業興味検査とは 15	
社会人にVPIを受けていただきました 16	
連載	わが社の人材開発 17
	長い目で人を育てるといふ方針の下、きめ細かな人材育成制度を設置 株式会社宇野澤組鐵工所
	しごとインタビュー 18 声優・ナレーター 大本真基子さん
	「仕事」をサポート 20
	キャリア形成促進助成金 厚生労働省職業能力開発局育成支援課
	企業研修の現場から 2-1 21
	若い人材の育成と「仕事」観 食品メーカー人事部長 山田尚登
	キャリアセンター通信 22 神戸大学／熊本県立大学
	キャリア指導の現場から⑦ 24
	児童・生徒は学校にとってお客様か？ 東京都立晴海総合高等学校 相談部教諭・キャリアカウンセラー 千葉吉裕
スクールカウンセラー風便り 第9回 25	
不登校の子どもがゼロになるまで ～小学校SCと中学校SCとの違いを探る～ 東京都スクールカウンセラー(臨床心理士) 金屋光彦	
キャリアカウンセリングの現場から 17-1 26	
仕事に対する“意識”を高める(社会人編) ハローワーク、定時制高校 就職支援相談員 栗田 稔	

職業研究 2010 春季号 2010年4月10日発行

●編集・発行

社団法人 雇用問題研究会 <http://www.koyoerc.or.jp>

〒104-0033 東京都中央区新川1-16-14 TEL 03-3523-5181 FAX 03-3523-5187

